

会報

KAI-HOU

No.374
2025.1.1



2024年度生協大会

新年のご挨拶	1
[開催報告] 2024年度第4回理事会	2
[開催報告] 2024年度生協大会	4
[開催報告] 能登半島地震被災地支援活動	8
[開催報告] 第7回能登半島地方ボランティアバスを運行しました	24
[連載] 「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて」	27
[スケジュール]	28

新年のご挨拶

大阪府生活協同組合連合会
会長理事 大江 桂子

あけましておめでとうございます。

昨年は、府生協連の活動に格別のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。お陰をもちまして、SDGsの17目標に沿った多様な活動を積極的に展開でき、実り多い一年にすることができました。

私は6月に会長理事に就任させていただき半年余りが経ちましたが、生協活動に熱心に取り組む多くの方々と出会うことができ、とても心強く、うれしく思っています。まだまだ新米ですので、今年も皆さまからしっかりと学び、誠心誠意、役割を果たしていきたいと思います。

昨年は元旦に能登半島地震が生じ、被災地に思いを寄せ続ける一年でありました。復旧復興が着実に進むことを祈念しますとともに、息長く支援活動を続けていければと思います。

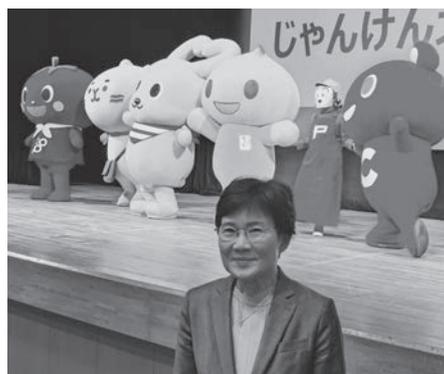
私たちの暮らしも厳しさを増しています。不安定な国際情勢の中、紛争、災害、異常気象、円安の影響などから、物価高騰、コメや野菜不足など深刻です。人口減少、少子高齢化、労働力不足、節約志向、ネット通販やSNSの急拡大など、生協を取り巻く環境も急速に変化しており、従来の常識にとらわれない事業運営が求められています。しかし同時に、生協の“助け合い”の精神、社会的取組みが再評価される時代にもなると確信しています。

折しも今年は今国連の提唱する2回目の「国際協同組合年」です。SDGsの達成が見通せない中、改めて協同組合に期待が集まっており、他の協同組合としっかり連携して協同の輪を広げる年にしていかなければなりません。

また今年には阪神淡路大震災から30年、そして先の大戦後80年の節目の年に当たります。過去の教訓を忘れることなく、次の世代に伝えることは年々難しくなっており、良き機会にすることができればと願っております。

多くの課題を抱えながらの一年が始まりました。今年もまた力を合わせて粘り強く着実に生協活動を進めてまいりましょう。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



大阪府生協連 2024年度第4回理事会議事録(案)

開催概要

- I. 日時 2024年12月19日(木)
14時55分～16時44分
- II. 場所 大阪府社会福祉会館3階 301会議室
- III. 出席者

(1) 理事(総数23名中、20名出席、3名欠席)

- ・会長理事 大江桂子
- ・副会長理事 柴橋圭介、勝山暢夫
- ・専務理事 中村夏美
- ・常任理事 石原淳、金津正明、
田邊新庫、羽多野宏子、
藤井貴浩、森本秀友
- ・理事 桐田剛至、木下高志、
久保幸雄、近藤真澄、
立花紀子、椿原雅子、
中川恵、西田紀子、
藤井優、藪内剛

(欠席：谷川英子、今口朋、松田忍)

(2) 監事(総数3名中、0名出席、3名欠席)

(欠席：鷲嶺奈緒子、小寺峰志、山口雄司)

(3) 陪席

- ・事務局長 栗山光一郎
- ・事務局 奥州弘明

IV. 議長 大江会長理事

V. 議事の経過の要領との結果

定刻になり、中村専務理事より、総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣した。

続いて、大江会長理事が議長として挨拶し、議事を進行した。

審議事項

1 2024年度決算見通しと第4四半期会費の件

中村専務理事より、2024年度決算見通しの提案がされた。見通しを踏まえ、第4四半期の会費請求は行わない旨提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

なお、石原常任理事から議案書1- (1) 2024年度決算見通しの記載で、「人件費」「物件費」に関わる数値の記載に間違いがある旨意見が出され、その場で訂正した。

2 2024年度優良役職員表彰候補者推薦の件

栗山事務局長より、2024年度優良役職員知事表彰について、会員生協からの推薦を受け、下記の8名を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

大阪いずみ市民生協	柴辻 康一さん
大阪いずみ市民生協	藤本 理恵さん
大阪よどがわ市民生協	秋山 裕子さん
大阪よどがわ市民生協	馬場 徳二郎さん
大阪よどがわ市民生協	北園 徹夫さん
おおさかパルコープ	鶴田 孝一郎さん
おおさかパルコープ	山西 智之さん
関西大学生協	寺坂 雄一さん

3 2025年新年講演会当日運営の件

栗山事務局長より、2025年新年講演会の当日運営等について「講演会・懇親交流会の司会」「グループ交流の運営」「懇親交流会の運営」について提案及び報告がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

なお、大江会長理事より「グループ交流の運営方法について」質問があった。

新年講演会司会：椿原理事

懇親交流会司会：田邊常任理事

4 2025年度年間日程(1次案)の件

栗山事務局長より、2025年度年間日程の第1次案について提案がされた。この件については、各役員の見解を別途集約し、次回理事会で第2次案を審議する旨提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

5 第64回通常総会開催日程と議案構成の件

栗山事務局長より、第64回通常総会について、開催日程及び議案構成、総会までの主な日程について提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

なお、勝山副会長理事から「平和のアピールを議案として検討してはどうか」という意見、柴橋副会長理事から「反戦・平和・命の尊さを実現するうえでの生協の役割等を議案書冒頭に位置付けてはどうか」という意見が出された。

(1) 開催日程

[日 時] 2025年6月19日(木)
 11時30分～12時30分(総会)
 12時40分～14時40分(懇親会)

[場 所] 都シティ大阪天王寺

- 会員生協には代議員及びオブザーバーの出席をご案内します。
- ご来賓のご臨席要請は下記の団体にお送りします。

大阪府、大阪市、堺市、日本生協連関西地連、消費者支援機構関西、全大阪消費者団体連絡会、なにわの消費者団体連絡会、OCoNoMiおおさかの団体にも声かけします。

(2) 議案構成(案)

- 第1号議案 2024年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 2025年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
- 第3号議案 役員補充選任の件
- 第4号議案 なにわフードバンクしっかり食べや(仮称)加入の件
- 第5号議案 役員退任慰労金支給の件
- 第6号議案 議案決議効力発生の件

(3) 総会までの主な日程予定

日 程	会議・広報等	内 容
12月19日(木)	第4回理事会	開催日程、議案構成、主な日程の確認
1月16日(木)	第5回理事会	2024年度活動報告・2025年度方針1次案討議
3月13日(木)	第6回理事会	総会開催概要確認 2024年度活動報告・2025年度方針2次案討議 役員補充人数及び候補者推薦依頼生協の決定
3月17日(月)		役員候補推薦依頼生協へ候補者推薦依頼書発送
4月1日(火)		会員生協へ代議員登録、オブザーバー出席の案内発送
4月■日■		決算関係書類、事業報告書を監事に送付
4月■日■		公認会計士による参考調査
4月25日(金)	監事会	付属明細書を監事に送付
5月9日(金)		役員候補者推薦の回答メ切
5月15日(木)		理事(監事)推薦委員会にて推薦候補者の決定
5月15日(木)	第7回理事会	特定監事より監査報告の通知 理事会による決算関係書類及び事業報告書・付属明細書の承認 総会提出議案の確定
5月23日(金)		代議員登録、オブザーバー出席票メ切

6月2日(月)	第64回通常総会招集通知・議案書・各書面の発送	
6月19日(木)	第8回理事会	総会役員候補者確認(議長等)
6月19日(木)	第64回通常総会	

報 告 事 項

報告事項に関して下記の報告がされ、全員異議なく、承認された。

なお、報告事項1.70周年企画「韓国視察研修」に関して、金津常任理事、藪内理事、椿原理事、近藤理事、久保理事、桐田理事、田邊常任理事、勝山副会長理事から補足報告があった。

また、報告事項5.各委員会(2)生協大会実行委員会に関して、羽多野常任理事から「講演や報告の運営に関して、事前確認やトラブルを想定した対策を強化する」よう意見が出された。

報告事項6.日本生協連から報告事項12.新法人フードバンク設立準備会までの議題に関しては、文書報告扱いとした。

なお報告事項12.新法人フードバンク設立準備会について、藤井貴常任理事から「4/1設立に向けた現在の進捗状況について」質問が出された。

報告事項	報告者
【大阪府生協連】	
1. 70周年企画「韓国視察研修」	中村
2. 2024年度生協大会	栗山
3. 分野別会議・女性役員懇談会	中村
4. 能登半島地震支援活動	中村
5. 各委員会	
(1) 組織活動委員会	立花理事
(2) 生協大会実行委員会	近藤理事
(3) ジェンダーフォーラム協議会	西田理事
(4) 大規模災害対策協議会	森本常任理事
(5) 健康チャレンジ実行委員会	栗山
(以下の報告事項は文書報告扱いとなります)	
【日本生協連、他生協等】	
6. 日本生協連	
(1) 第2回県連動推進会議	
(2) 第3回関西地連運営委員会	
7. 近畿地区生協府県連協議会	
【会員及び友誼団体等】	
8. 消費者支援機構関西(KC's)	
9. なにわの消費者団体連絡会	
10. 全大阪消費者団体連絡会	
11. OCoNoMiおおさか	
12. 新法人フードバンク設立準備会	

以上、すべての議事が終了したので、議長は16時44分閉会を宣した。

上記議事の経過要領及び結果を証するため本議事録を作成し、出席理事及び出席監事は全員記名押印する。

2024年度「生協大会」を開催しました

11月27日（水）、2024年度の生協大会を開催し、338名が参加しました。

記念講演は、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉 副代表理事の西川正さんを講師にお招きし、「ゆるやかなつながりが生まれる参加の場づくり～自然と仲間が増える活動とは～」と題して、人がつながり、動き出すために必要な視点や環境について、様々な実践事例を交えながらお話していただきました。

スマートフォンで質問用二次元コードを読みとり講演中でも気軽に質問ができたり、中学生と大人が楽しそうに会話しているトークフォークダンスを映像で紹介してくださったりと、講演時間があっという間に過ぎてしまい「もっとお話を聞きたかった」という声が多く聞かれた、楽しく学べた講演でした。

〈参加者の感想：アンケートより抜粋〉

- “安心”という言葉が印象的でした。家族にも周りにも安心を与えられる存在になりたいと思いました。
- 「安心」があると人は来やすく集まってくる意味や、書道の見本は「下手」なほうが書きやすい意味が共感と納得の二重で腑に落ちました。親が正しく書かそうとする写真を見て、こどもからさまざまな可能性を奪っていることなど、今後の活動でも活かしたいと思える内容でした。ありがとうございました。
- 講演がはじまってすぐに、スマホで肩慣らしにまずびっくり。うなずくことが、安心感をもたらす。なるほどと思います。遊びの中から、心を開いてもらい、居場所つくりにつながる。大事ですね。活動に活かせる事がいっぱいありそうで、とても楽しい講演でした。
- 楽しそうな場づくり、安心できる、一緒に。応え→安心→やってみよう。みんなで困って、みんなで解決。などなど、たくさんのキーワードをいただきました。とても楽しい内容と時間でした！元氣になれました！
- 西川正氏のトーク、笑いあり、ほのぼのとしていて、いつ迄も聴いていたいです。映像のチョイスも最高！テーマにある”ゆるやかなつながり”が随所に感じられ、より多くの人に見てもらい、今後の活動に生かせるならいいなあ、と思う画像ばかりでした。しゃべり場やトークフォークダンスいいですね。先生、ありがとうございました。
- 遊びの部分があることでおもしろさやコミュニケーションにつながるということが納得できました。多様性にもつながる。「遊び」という部分を大切にしたいと思います。子育てやグループ作りに生かせそうです。
- 気軽にパッと立ち寄れる場、お客さんではなく自分も何かを持ち寄ることで当事者になることは、アイデアも生まれてみんなが楽しくなる。結果的につながりが生まれたらOK。ゆるやかなつながりの中から生まれてくるものを大切にしたいと思った。「ただのりしてい

る人」に腹を立てるのではなく、いつか気づいてくれるのを待ちたいと思った（自分が楽しいと思っていけばいいじゃない）。「ただ聞く」ということがどういうことかよくわかった。日頃どれほど相手の話をさえぎって、不要なコメントをしてしまっているかと反省した。あいづちをしっかりと打って、相手のことをしっかりと受け止めていくことは組合員活動をする上でとても大切なことだと思った。

記念講演の後、大阪いずみ市民生協、医療福祉生協おおさか、近畿大学生協の3つの生協からつながりづくりの活動について報告がありました。

大阪いずみ市民生協からは『「みんなで居場所をつくるプロジェクト」について』と題して、「みんなの居場所」としてまちのリビング「すきいま」「いちいち」の立ち上げから様々な活動の報告がありました。医療福祉生協おおさかからは『たまり場活動&ドック紹介報告』と題して、八尾・柏原地区での「たまり場」運営や活動の紹介、健康づくりの要であるドック受診のおすすめの取り組みについて報告がありました。近畿大学生協からは『学生委員会の活動』と題して、新入生の不安解消や友達作り企画、「生理」について正しい知識を広める生理企画、能登半島へのボランティア参加について報告がありました。



司会の近藤理事



講師の西川正さん



スマホを使ってリアルタイムに意見交換



大阪いずみ市民生協の活動報告



医療福祉生協おおさかの活動報告



近畿大学生協の活動報告

記念講演と活動報告が終わり後半は、展示や体験コーナー等で活動交流を行いました。

9 会員生協、JA 大阪中央会、近畿ろうきんがブース出展し、SDG's のとりくみ紹介や試食・試供品の提供、体験企画を行いました。

また、西川さんの著書や石川県能登半島地震関連商品（輪島の天然塩、干海苔等）の販売、能登半島地震支援募金も行い、8,577円の募金がありました。

その後、今回初企画として「COOP ゆるキャラじゃんけん大会」を行いました。とまとちゃん（大阪いずみ市民生協）、よどまる（大阪よどがわ市民生協）、コピー（コープこうべ）、パ

ル子ちゃん（おおさかパルコープ）、ピットくん（こくみん共済coop）、コーすけ（コープ共済連）の6つのゆるキャラが一同に会し、勝者には景品を進呈（お米5kgを10人、珈琲2p入を10人）するじゃんけん大会を一緒に盛り上げました。じゃんけん後にはゆるキャラの写真撮影会も行い、大盛況で生協大会を終えました。

7階ホールロビー

生協名	展示内容	試食・試供品
医療福祉生協おおさか（東エリア）	骨密度無料測定	
こくみん共済coop大阪推進本部	VR ゴーグル被災体験	
大阪府生協連	西川正さんの著書「あそびの生まれる場所」「あそびの生まれる時」販売	
大阪府生協連	石川県能登半島地震関連商品の販売	

1階パフォーマンススペース

生協名	展示内容	試食・試供品
大阪いずみ市民生協	環境（ゴミ）問題をテーマとした「マシガンズ講演」と、「コープ委員大交流会」の紹介展示	完熟バナナスムージー おからを使ったととビスケット
大阪よどがわ市民生協	産直バナナのとりくみ、農業ボランティアのとりくみ	産直バナナ 1本
おおさかパルコープ	おおさかパルコープにおけるつながりが生まれる参加の場づくり	山東菜（+大根菜）
生活クラブ生協大阪	地域に根差し住みよい地域づくりを目指す居場所「よりみち」の活動紹介（展示、PC動画放映、パンフレット配布）	まめ福コーヒードリップバッグ 1袋
エスコープ大阪	エスコープ大阪が行っている「気候危機」に対する取り組み内容の展示	温州みかんジュース（缶）
コープこうべ	コープこうべの取り組みのパネル展示	コープこうべフードプラン 「しょうが」
大阪府農業協同組合中央会	家の光12月号ならびに『「国消国産」JAグループ統一運動』のPR	家の光12月号
近畿ろうきん地域共生推進室	ろうきん社会貢献預金（笑顔プラス）、教育ローンde子育て応援プロジェクトのPR（パネル展示とチラシ設置）	
コープ自然派おおさか大阪府生協連	水俣訪問報告	ピースクラブの甘夏スコーン コーヒー（小川珈琲）、 ミニドーナツ
医療福祉生協おおさか（中央エリア）	すこしおレシピの展示	減塩みそ汁試飲 おにぎり（大阪産米・福島産米）



能登半島地震被災地支援活動

能登半島地震被災地支援ボランティア (いずみ・パルコープ・よどがわ・府連共同企画)

- [日 程] 2024年11月2日(土)～3日(日)
- [場 所] (2日) 石川県輪島市町野町金蔵地区
(3日) 石川県輪島市西山町小西山地区
- [参 加] 大阪府連ボランティア登録者6名、事務局2名 計8名
(いずみ1人、パルコープ4人、よどがわ1人)

[開催概要]

11/2(土)	7:20	集合: JR大阪駅 中央口改札前
	7:40	出発: 大阪駅 敦賀駅乗換
	9:52	到着: 金沢駅
	10:00	レンタカーにて金沢駅 出発 ※移動中に昼食
	10:10	ヤマト運輸 金沢駅西新町営業所食材ピックアップ
	11:30	災害NGO 結七尾市支援拠点から備品をピックアップ
	12:50	輪島市町野町金蔵集会所 到着 ※炊き出し(たこ焼き)の準備
	14:30	炊き出し(たこ焼きづくり) 750個(150舟)
	16:00	金蔵地区区長さんによる地域の案内
	16:30	金蔵集会所 出発 ※途中、翌日炊き出し材料の追加購入
	18:10	宿舎 到着 チェックイン ホテルルートイン輪島
	18:30	夕食
	20:30	宿舎 到着 入浴・就寝
	11/3(日)	8:00
9:00		輪島市西山町の小西山集会所 到着 ※炊き出し(たこ焼きづくり) 780個(156舟)
12:00		輪島市西山町の小西山集会所 出発
12:30		NPO法人リエラ町野町支援拠点に備品を返却 もとやスーパー見学、店長からの話
13:10		もとやスーパー 出発 ※途中車中で昼食
16:00		金沢駅 到着 レンタカー返却
17:02		出発: 金沢駅 つるぎ37号 敦賀駅乗換
19:37		到着: 大阪駅 解散

[概要]

- 1日目は大雨。レンタカーを借りた後ヤマトの受け取りに少しトラブルあったが、無事商品受け取り、七尾市のNGO結へ備品ピックアップ。能登町から金蔵地区に入り、最速の12時50分着。すでに2台の車（4～5人）の住人の方が来ていました。その後区長さん達もやってきて、なごやかにたこ焼きを焼きました。区長さんと女性3～4人がたこ焼きを焼いてくれました。災害NGO結の河井さんも一緒に焼いてくれました。750個（150舟）でした。たこ焼きづくり終了後、区長さんが金蔵地区の歴史や正願寺を案内してくれました。お寺は地震で瓦屋根にダメージを受け、修復中ですが中を見せてもらいました。お盆の時期の万灯会が有名で、暗闇に浮かぶロウソクの灯りが幻想的だそうです。カップ酒の空き瓶3,000本をボランティアたちが洗い、ろうそくを入れ、セットしていくのは大変で、6月くらいから準備を始めると言われました。コロナで中止していたが、今年200個だけで復活したそうです。地元の人だけでなく、多くの人の手によって行なわれる万灯会に大阪府連としてもボランティアとして支援できるかとも思いました。
- 2日目は、昨日の雨がうそのような晴天。場所は、輪島市西山町の小西山集会所。ボランティアが入るのは初めてとのことで、ず～っと使っていなかった集会場を開けて待っていてくれました。水道も3日前に開通したばかりとのことでした。集落は10世帯25～26人で、今まで炊き出しやボランティアが全く来なかった地域。今までの活動では女性が中心でしたが、今回は男性が9割。輪島市社協と結さんがニーズの聞き取りもしていました。たこ焼きが終わると集会場の周りの草刈り、修繕など作業をされていました。焼いたたこ焼きは、社協さんと結さん、もとやスーパーに持っていきました。次回はお好み焼きが食べたいとリクエスト頂きました。



JR大阪駅にて全員集合写真



1日目活動場所での集合写真



今回の活動の様子



今回の活動の様子



今回の活動の様子



2日目活動場所での集合写真

※この支援ボランティアを共同企画として実施している、大阪いずみ市民生協、おおさかパル
コープ、大阪よどがわ市民生協が、それぞれ実施した支援ボランティアの報告資料です。あ
わせてご参照ください。

■大阪いずみ市民生協（11ページ～15ページ）

[日 程] 2024年10月19日（土）～20日（日）
[場 所] （19日）石川県輪島市町野町粟倉地区
 （20日）石川県輪島市町野町敷戸地区
[参 加] 大阪いずみ市民生協 7名（理事・事務局除く）

[日 程] 2024年11月16日（土）～17日（日）
[場 所] （16日）石川県輪島市町野町金蔵集会所
 （17日）石川県輪島市町野町佐野寺
[参 加] 大阪いずみ市民生協 5名（理事・事務局除く）

[日 程] 2024年12月7日（土）～8日（日）
[場 所] （7日）石川県輪島市西山町小西山集会所
 （8日）石川県輪島市門前町阿岸公民館
[参 加] 大阪いずみ市民生協 4名（理事・事務局除く）

■大阪よどがわ市民生協（16ページ～17ページ）

[日 程] 2024年10月26日（土）～27日（日）
[場 所] （26日）石川県輪島市町野町金蔵地区
 （27日）輪島市里町南志見地区
[参 加] 大阪よどがわ市民生協 6名

■おおさかパルコープ（18ページ～23ページ）

[日 程] 2024年11月9日（土）～10日（日）
[場 所] （9日）石川県輪島市町野町広江地区
 （10日）輪島市町野町桶戸地区
[参 加] おおさかパルコープ 7名

[日 程] 2024年11月30日（土）～12月1日（日）
[場 所] （30日）石川県輪島市町野町第1団地
 （1日）輪島市町野町大川地区
[参 加] おおさかパルコープ 8名

企画報告書

報告者 田口・竹田・大谷

企画名:能登半島地震被災地支援ボランティア	
日程・時間 事前説明会 10月5日(土) ① 10月19日(土)~20日(日) ② 11月16日(土)~17日(日) ③ 12月7日(土)~8日(日)	支援先 ① 輪島市町野町(栗蔵地区NPO結拠点・敷戸地区) ② 輪島市町野町(金蔵集会所・佐野寺) ③ 輪島市西山町(小西山集会所)、輪島市門前町(阿岸公民館)
アピエ申込人数 ① 5人 ② 5人 ③ 6人	当日の参加人数(事務局除く) ① 7人 ② 5人 ③ 4人
(企画目的と内容・当日のスケジュール)	
<p>おおさかパルコープ、よどがわ市民生協、大阪府生協連と共同でとりくみ、単協が毎週土日に支援に入る。当初は仮設住宅へ訪問してサロン活動を行い、活動先の仮設住宅を固定し、毎週支援を連続しておこなうことで、顔の見える支援を目指していました。</p> <p>しかし、9月末の大雨被害による被害が甚大で、急遽、現地窓口のNPOからの要望に応え、指定された地域への「たこ焼き炊き出し活動」へ内容変更しました。</p> <p>震災の被害に加えて、9月の大雨による河川の氾濫と土砂崩れ被害のようすは、訪問した町野町(まちのまち)では手つかずの状態、車中から見える景色は息を呑むものばかりでした。</p> <p>能登半島の奥地に進めば進むほど、ボランティアなど支援の手が届いておらず、たこ焼きを一緒に焼いてくれた方の「震災以降、ご近所の方以外の、他府県の人と話したのは久しぶりです」という言葉に驚きました。少しでも癒しの時間を提供できたのであればと祈るばかりです。</p> <p>●たこ焼きの炊き出し実績(1パック5個入)</p> <p>① 10月:初日150食分、2日目120食分 ② 11月:初日170食分、2日目148食分 ③ 12月:初日66食分、2日目206食</p> <p>●スケジュール概要</p> <p>10月 1日目) 2日目) 7:20 大阪駅集合し、金沢駅まで電車移動。 8:00 ホテル出発、活動地へ車移動 10:00~ レンタカーで活動地へ移動 10:00~12:00 タコ焼き炊き出し活動 14:30~17:00 タコ焼き炊き出し活動 15:30 金沢駅着、大阪駅まで電車移動 18:00~ ホテルチェックイン・夕食 18:30 大阪駅にて解散</p> <p>11月・・・2日目の解散時間を約1時間延長して、19:37に変更</p> <p>12月 1日目) 2日目) 7:20 大阪駅集合し、金沢駅まで電車移動。 7:30 ホテル出発、活動地へ車移動 10:00~ レンタカーで活動地へ移動 8:30~13:15 タコ焼き炊き出し活動 12:45~16:00 タコ焼き炊き出し活動 15:30 金沢駅着、大阪駅まで電車移動 17:30~ ホテルチェックイン・夕食 19:37 大阪駅にて解散</p>	

(参加者の感想)

(10月)

- ・ 現地の状況を前に、私たちの活動だけで根本的な変化を起こすのは難しいと感じる一方、大阪の「たこ焼き」を通して被災地の方と交流し、少しでも楽しんでいただけたことは本当に嬉しかったです。些細なことでも人の役に立てたことに喜びを感じましたし、また機会があればぜひボランティア活動に参加したいと感じました。ありがとうございました。

(11月)

- ・ 道も狭く移動に時間がかかるのを実感しました。壊れた家の片付け等、時間かかるわなあと思いました。能登の方にお話を聴く交流は、ほとんどできませんでしたが、時間も限られていたので(移動に時間がかかるので)返ってサロンでなく、たこ焼きでよかったのではないかと思います。地震と大雨で本当に大変と思いますが、福島のように原発の被害がなくて本当に良かったと思いました。能登にも今は稼働していないけれど原発があるので。(福島にも発災1年後ボランティアで行ったので、そう感じました)土曜日夜空の月がとてもキレイで美しさに感動。来年も能登ボランティアがあれば、参加したいと思います。

(12月)

- ・ ずっと能登地震のことは気になっていて、地元の方は水害も大変だったと思います。お役に立てたかは？ではありますが。初日の小西山集会所では寒い中、地域の人たちが来てくださってありがたいことだと思いました。ちょっとは気晴らしになってもらえたでしょうか。2日目の阿岸公民館は大入満員状態でよかったです。大勢来てくださると励みになります。たこ焼き屋さんを18年もやっておられた方が1時間半は手伝ってくれたので助かりました。

(次回企画に活かす点など)

① 10月19日(土)～20日(日)

- ・ タコ焼き機等備品の預け先をNPO結の拠点に変更。大幅な移動時間の短縮につながり、行程の見直しが可能になった。
- ・ 活動終了時に備品の在庫管理ができる一覧の運用が必要。多種にわたるので時間と人手が必要。
- ・ 参加組合員が女性中心なので、配慮の意味から女性事務局の同行は検討すべき。
- ・ カーナビの情報がタイムリーではなく、通行止め道路の最新情報はグーグルマップを活用すべき。

② 11月16日(土)～17日(日)

- ・ レンタカーの高さに注意。ホテルの立体駐車場には入れないので、先に参加者を降ろして輪島キリコ会館に駐車。
- ・ 舟とパックがいくら出ているのかタイムリーに確認出来るように初めの確認と把握が必要。
- ・ トイレの声かけは常に気を配る。
- ・ 宿泊は基本ツイン。シングル要望は受付しないように。(不公平感)

③ 12月7日(土)～8日(日)

- ・ 12/20～のボランティアバスの案内を見た参加者が、今回の企画がバス移動に変わったものと勘違いされキャンセルされていた。直前の確認が不十分であった。
- ・ 引継ぎ備品について、在庫数が違っていたり、箱に明記されていることと中身が違っていたり、探すのに時間を要した。3か月に渡って補充が続いてためと思われるが、リストにないものも多種入っており、かなり煩雑になっていた。箱も割れていたりして、もっとしっかりした箱とわかりやすいリストが必要と感じた。

- ・ 今回の宿泊先ののと楽は活動場所からかなり離れており、移動に時間を要したが、近隣に業務スーパーやゲンキーといったドラッグストア（食品もある）があり、補充のための買い物には大変便利であった。
- ・ 帰りのレンタカーの給油を、金沢駅前でするつもりが、ガソリンスタンドが見つからず困った。駅に近づくほど見つからないので、ある程度前もって給油すべきだった。
- ・ 引継ぎ備品を七尾市の結さんの拠点に届けることになったが、住所検索ではマップに出てこなかった。「旧西岸小学校」と入れると出てきたので、名前で検索するとよい。
- ・ 2日目ののと楽から活動場所（門前町）までの山道はかなりの悪路で、震災の影響がまだまだ残っていることを実感した。
- ・ 初日の小西山集会所は13世帯ほどの地区とのことで、参加者も10人程度だったが、かえってコミュニケーションがとれたと思う。2日目の阿岸公民館は、34世帯の仮設住宅と障がい者施設が隣接していて、多くの参加があった。約2時間半ひたすら焼き続けたが、参加者の方も一緒に焼いていただき（中には大阪でたこ焼き屋で働いていたという人がいた）、深く交流することができたと思う。

(写真①-1)



(写真①-2)



(写真①-3)



(写真①-4)



(写真②-1)



(写真②-2)



(写真②-3)



(写真②-4)



(写真③-1)



(写真③-2)



(写真③-3)



(写真③-4)



地域活動推進部 2020.04.06

【報告】

大阪府連と3生協共同企画 能登半島地震被災地支援ボランティア報告

2024年10月28日

組織部 前田 倫男

1. 目的

- 能登半島地震及び豪雨災害における被災地に寄り添う活動について、大阪府連をはじめ、大阪いづみ市民生協、おおさかパルコープと連動しすすめる。(10月～12月までの毎週末)

2. 日程 : 2024年10月26日(金)～27日(日)

3. 訪問先 : 石川県輪島市町野町(まちなま)金蔵(かなくら)地区、南志見(なじみ)地区

4. 支援内容 : 輪島市で炊き出し(たこ焼き、ホームトンバナナ 約120食)

5. 参加者 : 大阪よどがわ市民生協 6名

貫相談役、彦阪執行役員、加藤統括、福土副支所長、武藤さん、前田

6. 行程 : 10/26(土) 7:40 大阪駅発(サンダーバード号) 途中敦賀から新幹線に乗り換え

9:52 金沢到着

10:30 金沢駅よりレンタカーで移動(ワンボックス) 途中買い出し

12:30 災害NGO結(ゆい) 七尾市の拠点から備品持ち出し

14:00 輪島市町野町の金蔵(かなくら)地区着

炊き出し(たこ焼き) 準備とすぐに開始

たこ焼き、ホームトンバナナ 48人配布

16:00 炊き出し終了

18:20 輪島市内のホテルにチェックイン(輪島朝市場所の近く)

10/27(日) 8:00 ホテル発

9:30 輪島市町野町の南志見(なじみ)地区着 準備と開始

炊き出し(たこ焼き、ホームトンバナナ)

たこ焼き、ホームトンバナナ 68人配布

11:00 炊き出し終了

12:30 現地出発

13:30 災害NGO結(ゆい) 輪島市町野町の拠点に備品を返却

16:00 金沢駅 レンタカー返却

17:02 金沢駅発

19:39 大阪到着 解散

7. 感想

- 6月の府連バスボランティアに参加した時とは、町野町の付近の様子が一変し、いたるところに豪雨の被害が見受けら愕然となった。道路は土砂崩れで片側車線が通行できないなど、危険な状態の箇所が多い。「地震より水害の方がひどい」という声が聞かれた。輪島市内は全国から1日約150名近くのボランティアが活動しているが、主な作業は泥の撤去ということだった。復興には程遠いと思った。そうした中、1日目は輪島市町野町の金蔵(かなくら)地区の集会所でサロンのような形で開催。全体のコーナーもあり、みなさん楽しく懇談されていた。2日目は、輪島市町野町南志見(なじみ)地区の空きスペースで開催。震災後、そのまま自宅に住んでいる方と、仮設住宅に移られた方が、こうしたイベントを通して「久しぶり、元気?!」といったような会話が多く聞かれ、地元の方も呼び込みを手伝い、終始賑やかだった。2日間を通して現地の方から「大阪からわざわざ来てくれてありが

とう。本場のたこ焼きは美味しい」など言ってもらい、少しでもお役に立てていることが実感できた。この取り組みは現地で活動し続け、信頼を構築してきている災害 NGO 結があって成り立っている。今後の支援として組合員にも参加を呼びかけ、炊き出しなど継続する。息の長い支援が必要だと感じた。

8. 写真



①1日目金蔵（かなくら）地区の集会場で開催。約30名の方が来られた。



②地元の方にもたこ焼きを体験。楽しんでもらった。



③サロンのようで終始和やかに懇談していました。



④2日目南志見（なじみ）地区の空スペースで開催。約30名の方が来られた。



⑤たこ焼きが焼けるまではバナナを食べながら懇談。



⑥地元の高齢の方に寄り添って、お話を聞く職員。



⑦輪島市中心街の宿泊ホテルの近くの倒れたビルと倒壊した家屋



⑧輪島の朝市跡



⑨町野町地区の様子

能登半島地震被災地支援ボランティア参加

日時：11月9日 11月10日

参加者：事務局3名 組合員さん4名 大阪府連 中村さん 計8名

活動：輪島市での炊き出し（たこ焼き）活動の支援

活動場所：11月9日（土）町野町広江地区 11月10日（日）町野町桶戸地区

11月9日（土） 町野町広江地区 屋外で活動（広場）

7：20 集合

7：40 大阪駅出発

9：52 金沢駅到着

10：00 日本レンタカーで輪島市へ向かう

10：15 ヤマト運輸 金沢駅西新町営業所 ⇒ 送り込んだ材料をここで受け取りを行う
送り状のコピーをもっていく事で受け取りが容易に

13：10 災害 NGO 結に到着 預かっていたいた備品を受け取り活動場所へ向かう

13：30 現地到着 道路に面した原っぱでした。

テント・テーブル・椅子設営 ⇒ 全て結さんにお借りしました。

13：45 たこ焼きの準備に入る この時、待っておられる方が4人位おられました。

14：00 焼き始める

14：15 順次たこ焼きが焼き上がる。待っておられる方が列を作っていました。

16：00 過ぎ 人もおられなくなり、片付けの準備に入る

16：40 現地を出発

17：40 ホテルルートイン輪島に到着 夕食は「炭火焼き鳥 とり彩」



写真①



写真②

金沢駅から災害 NGO 結に到着するまで割と時間がかかりました。途中にヤマト運輸、トイレ休憩を1回

挟んで向かったのですが3時間前後かかりましたので、活動場所についてすぐに人がこられ待っていてくれました。また、活動場所は道路に面していましたので、車で通りかかった方が何をしているのかな？という事で立ち寄られるケースが多かったように思います。人が途絶えテントを片付けている時にも車で通られた方がこられる場面がありました。

1日目 144船(1船5個入り) 一人平均3船と考え50人前後の方に来ていただく事ができました。

11月10日(日) 町野町桶戸地区 屋外で活動(広場)

7:50 ホテルを出発

9:30 活動場所へ到着 活動場所へ行くのにかなり迷う ⇒ 目印がない

結局、結さんに行き、一緒にいってもい活動場所がわかりました。

9:45 たこ焼きを焼き始める この時、2人の方がこられ待っていただきました。

10:00 たこ焼きが焼きあがる。

12:00 片付けに入る

13:00 結さんにより備品を預かってもらいました。

16:00 金沢駅に到着

大阪に帰る



写真③



写真④

前日と違い地元の方ばかりがこられました。椅子とテーブルをセットしているところに地元の方が座られたたこ焼きを食べられていました。前日はその場で食べられる方が殆どおられず大半の方はもってかえられていました。またこの日は「おいしい、おいしい」といっていただきその場で4船も食べられる方がおられました。たこ焼きというのを初めて食べたとの事1日目とは違う和やかな雰囲気が流れました。

2日目 143船

■大阪府生活協同組合連合会・大阪いずみ市民生協・大阪よどがわ市民生協・おおさかパルコープ 共同企画
「能登半島地震 被災地支援ボランティア 11/30-12/1」報告

おおさかパルコープ理事会室・菅生

日時：2024年12月30日（土）～12月1日（日）

参加：8名（組員さん5名、事務局3名：監事会事務局・白石さん、経理・亀田さん、菅生）

活動場所：1日目 輪島市・応急仮設住宅 町野町（まちのまち）第1団地
2日目 輪島市・町野町大川地区の仮宮あたり

組員さんが参加されての「能登半島地震災害支援ボランティア」の第3回目の事務局として被災地に訪問、無事終了しました。余震も多少あったようですが、私たちは揺れを感じることも無かったです。



あさ7:20、大阪駅に集合するも、お一人が東西線の運転見合わせに巻き込まれ、新大阪駅から合流することに…。(清算は車中にて)なので集合写真は金沢駅にて。

◆1日目は、応急仮設住宅 町野町（まちのまち）第1団地

もとやスーパー近くの輪島市応急仮設住宅（町野町第一団地）の集会所にて、初チャレンジの「ベビーカステラ」を提供しました。ここの集会所で、「直近でたこ焼きの炊き出しがあるので、別のメニューにしてほしい」との要請に応えたものです。能登に行くまで材料の配合などを4日間試行錯誤し、レシピを作成して当日にボランティア参加の組員さんに配布。

プレーン味・チョコチップ味・チーズ味など具も工夫しながら組員さんの要領も良く、美味しいベビーカステラをお渡しすることができ喜んでいただきました。（5個入り90パック）



町野町第1団地には81世帯が入居されているそう



事務局の白石さんと亀田さんも一緒に



ベビーカステラ

お天気が悪いせいもあつてか、来られる方は10人弱くらい…。ただ、焼いたベビーカステラはパック詰めして、災害NGO結さんの方が集会所に来られていないお宅に配ってくださるとのことで、託しました！



たこ焼きのパックより、一回り小さいサイズの容器で提供



左の写真はチーズ味。「カステラの中に入れるより、表面に見せて焼いた方がおいしいかも!!」と、その場で組合員さんがアレンジしてくれました



中になにも入れない「プレーン味」が、お持ち帰りの一番人気でした

◆ 2日目は町野町大川地区の仮宮（お神輿など格納する倉庫のような場所）の前で、たこ焼き。
海が見えるほどに近い場所で、朝から雨が振ったりやんだりするなか、また外での炊き出し（笑）でしたが、災害 NGO 結さんのテント下で作業できたので濡れることはなかったです。（5個入り 140パック提供）

傍らでは、結さんがその場で炊いたご飯をおにぎりにしたものと炊いた豚汁もお渡しされていました。



すぐ側に海が見える地域。手前のお宅は屋根の瓦がずれたまま…



途中、地元の親子も一般に焼いたりして楽しんでもらいました





大川地区のお姉さんがたと、災害 NGO 結の方とバル参加者で記念撮影！
以下は、災害 NGO 結さんの facebook より

傍らでは、災害 NGO 結さんによる、豚汁とおにぎりも出されて、かごを持った地元の方が次々来られていました

災害 NGO 結
22時間

【毎日報告】@町野町12/1
町中から離れた集落でふるまいをしました。地震の時に地域の方がみんな避難してきたお宮さんの前で実施でした。
「あの時以来ここにきたよ」とおっしゃる方もいらっしゃいました。
残念ながら中は修繕中で使えなかったで、外でテントを立てて、大阪バルコブさんがたこ焼きを作ってくれました。ありがとうございました。
「こんなところまで炊き出しに来てくれるのははじめて！」と喜ぶお姉様たち。大きな避難所や集まるポイントからは距離があるため、さうした意見も仕方ないかもしれません。
雨がバラバラするお天気でしたが、在宅の方も仮設の方も入れ替わりに来ていただきました。アツアツのたこ焼きや豚汁を待つ間にあれこれ立ち話をされていました。
次回は修繕されたお宮さんの中でゆっくりお話しする時間が作れたらいいなあと思います (あ)



現地は、いまだ倒壊した建物や豪雨の土砂で流された家屋などが残されています。写真はホテル近くの輪島朝市のようす。

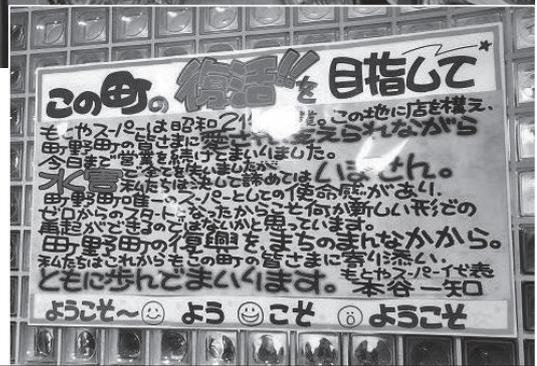


活動終了後に、「もとやスーパー」にも立ち寄り、すこし買い物もできました。



会長の一郎さんも
お元気そうでした！

ちょうど 11/30 に、復活グランドオープン！！9/21 の豪雨被害で店内や周辺など大量の泥が押し寄せていたところとは思えないほど、きれいになっていました



品揃えも豊富で、鮮魚やお野菜なども品揃え。カップ麺・レトルト食品が大量に並べられて、この地域の今の需要も垣間見れました。



今回参加して下さった組合員さん5人のうち3人は初対面どうしにもかかわらず、現地へ向かう車中から和気あいあいとした雰囲気です。2日目の朝には円陣を組んで気合をいれるくらい、団結力が生まれているのを見て心地よかったです。

参加者の方からは、

「このボランティアに応募することで、家族の中でも能登半島地震のことや災害・防災について改めて話をする機会ができました。ここでも、たこ焼きをすごく喜んでくれて嬉しかった。参加できて良かったです」

「直接現地に出向くことで肌感覚もわかりました。私の周りの方にも私の言葉で感じたことをお伝えしていきます。次回で機会が合えば、ぜひ若い世代の息子たちも連れていきたいです」

「小学校の時、私と一緒に東北支援ボランティアに参加した息子が、今回の報告に興味深く聞いてくれました。やはり自分の目で見て体験するって大切なんやなと10年経って実感しました」と言ってくださいました。



最後、大阪駅で解散する時も8人みんなで円陣

第

7
回石川県能登地方
ボランティアバスを運行しました

能登半島地震被災地支援の第7回ボランティアバスを、12月21日を活動日とし、12月20日（金）～12月22日（日）の日程で運行しました。

12月21日（土）は、午前と午後に「炊き出し」を実施し、22日（日）の朝に帰阪しました。

今回、初めて組合員の方にも募集を案内し、0泊3日のハードなスケジュールにも関わらず多くの組合員の方も参加してくださいました。

【日 程】 2024年12月20日（金）～22日（日） ※現地活動は12月21日

【場 所】 石川県輪島市町野町 もとやスーパー

【参 加】 6 会員生協、府連、合計30名

大阪いずみ市民生協 12名

おおさかパルコープ 7名

大阪よどがわ市民生協 4名

コープ自然派おおさか 1名

大阪きづがわ医療福祉生協 2名

近畿大学生協 1名

大阪府生協連 3名

【協 力】 コープしが5名、滋賀県生協連1名、ならコープ1名、奈良県生協連1名、とやま生協4名、もとやスーパー（炊き出し場所提供）、NPO 法人リエラ（炊き出し備品提供）

※大阪いずみ市民生協よりトラック（スタッドレスタイヤ装着）1台、おおさかパルコープよりたこ焼き生地400食分の仕込み準備、大阪いずみ市民生協・大阪よどがわ市民生協より各1名大阪から現地の備品搬送に、それぞれご協力いただきました。

【活動概要】

12/20（金） 午後11時半 大阪出発（貸切大型バス）

12/21（土） 午前8時 もとやスーパー到着

〈午前の活動〉

もとやスーパーにて昼食「炊き出し」

牛丼、野菜みそ汁、ミニパンケーキ 各400食

〈午後の活動〉

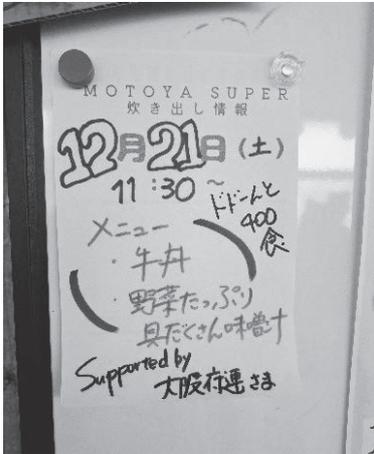
もとやスーパーにて夕食「炊き出し」

焼きそば、たこ焼き、チキン揚げ 各400食

午後7時 現地出発

午後9時半 金沢市内で入浴

12/22 (日) 午前5時 JR大阪駅付近到着・解散



もとやスーパーに掲示されていた炊き出しの案内



ミニパンケーキづくり



大きな寸胴で牛丼の具づくり
微調整しながら味を決めます



野菜みそ汁も特大寸胴で



牛丼ができあがりました！



ミニパンケーキにクリスマス飾りも！



午後はたこ焼き。20台のたこ焼き器で一気に焼いていきます。



焼きあがったたこ焼きに、ソース・マヨネーズ・トッピングで仕上げています。



大きな鉄板2台で焼きそばを焼いています。



焼きあがった焼きそばをバックに入れていきます。



フライヤーでチキンを揚げていきます。



当日雨の中、多くの方が来られ、行列も！



あったかい食事と笑顔をお届けできました！



パンケーキコーナーにはサンタクロースも登場！

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

NHK ドラマ「高速を降りたら」

大阪いずみ市民生活協同組合

理事 嶋吉 麻実子

9月の第2回ジェンダーフォーラム協議会で「日本の男性の幸福度が低い」ことが話題になりました。賃金格差や妊娠・出産に伴う働き方など女性が直面している問題については、社会が認識する機会は増えたように思います。では男性にとって、現在の社会はどのようなものなのでしょうか。大阪いずみ市民生協の男女共同参画委員会では、毎回、委員が男女共同参画について関心のあるテーマを持ち寄り「ミニ学習」を行っています。11月のミニ学習は私の担当でした。そこで、NHKで2024年に放送された「高速を降りたら」というドラマを紹介しました。シリアスというよりは、コメディタッチの作品です。

このドラマは、3姉妹の夫たち（オギノ・トミタ・コマキ）が、義父が危篤だという知らせを受け、深夜、高速で義父の入院している病院を目指す道中のお話です。はじめのうちは、仕事や卒業大学、大学時代に強豪ラグビー部に所属していたことなど、マウントを取り合うような会話をしていた3人。偶然、オギノのかばんから離婚届が見つかったことで、それぞれの本当の現状が明らかになっていきます。オギノは実は仕事で結果を出せず、上司から責められ、自分が妻に手をあげそうになったことから離婚を考えていました。トミタは自分より収入と身長の高い妻にコンプレックスを抱いています。コマキはいじりやからかいの雰囲気のあるラグビー部が苦手なことで、卒業してからは交流を持たず、ラグビー部のメンバーには結婚したことを伝えていませんでした。

「男としての価値がない」「男として情けない」「強いラグビー部の一員である自分を捨てられない」など、オギノ・トミタ・コマキの言葉の端々から「男らしさ」や「強さ」にこだわる様子が垣間見えます。そして病院に着くと、オギノは義父に「お義父さんのような強い男になれなかった。男とか女とかそんな時代じゃないってわかっているけど、男らしい男になりたいって思ってしまう」と話します。

ドラマの制作者は「このドラマは決して「男性だって大変なんです！」と訴えたいわけではありません。ただただ、“私たちっていったい何に縛られているんだろう…？”ということを書いてみたいと思いました。」とコメントしています。私もこのドラマを見て、オギノ・トミタ・コマキがこだわり追いつめる「男らしさ」というものは、果たして実在するのだろうか？という気持ちになりました。

高速を降りたオギノ・トミタ・コマキは、高速に乗る前よりも少しだけ距離が縮まります。オギノは「もう1度妻と話し合うことにした」と2人に話します。「しんどいな」「つらいな」と言えること、そんなことにもとても意味があるのだと思いました。社会的につくられた「男らしさ」「女らしさ」の規範にいつの間にか縛られ、それが自分を苦しめていないだろうか、そんなことを感じたドラマでした。

スケジュール

1月

- 9日(木) OCoNoMi おおさか第29回幹事会
- 10日(金) 1月度健康チャレンジ実行委員会
- 14日(火) 分野別会議（大学生協）
- 15日(水) 日本生協政策討論集会（～17日）
- 16日(木) 第5回理事会
- 16日(木) 2025年新年講演会
- 21日(火) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 28日(火) 分野別会議（職域・共済生協）
- 29日(水) 組織活動委員会主催「防災・減災企画」
- 29日(水) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 30日(木) 関西地連第3回運営委員会・第2回県連活動推進会議

2月

- 7日(金) 2月度健康チャレンジ実行委員会
- 8日(土) 第32回ワン・ワールド・フェスティバル（～9日）
- 12日(水) 第1回文楽・コンサート実行委員会
- 18日(火) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 20日(木) 第4回大規模災害対策協議会
- 25日(火) OCoNoMi おおさか世話役会
- 27日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 27日(木) 健康チャレンジゴール集会

3月

- 4日(火) OCoNoMi おおさか第30回幹事会
- 5日(水) 第1回生協大会実行委員会
- 6日(木) 第4回ジェンダーフォーラム協議会
- 7日(金) 3月度健康チャレンジ実行委員会
- 12日(水) 第2回文楽・コンサート実行委員会
- 13日(木) 第6回理事会
- 14日(金) 近畿地区生協府県連協議会
- 18日(火) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 25日(火) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 27日(木) 第5回組織活動委員会